

西部中だより

西部中学校便り No 3

令和6年10月18日

文責 校長 吉牟田一広

決意

10月15日、後期始業式。各学年の代表が、全校生徒の前で後期に向けての決意を表明しました。立派な決意表明でしたのでその一部を紹介します。



【一年生】僕は前期では毎日自学ノートを提出し、少しでも勉強する時間を多くすることを頑張りました。また、部活動では誰よりも積極的に行動し、試合ではチームのために頑張りました。後期では実力テストで前回の点数を超えるように勉強を頑張りたいです。部活動でも人一倍練習して頑張りたいと思います。



【二年生】私には生活面で頑張りたいことが大きく分けて三つあります。まず一つ目は、「授業」です。学校生活の中で一番過ごす時間が多い授業を疎かにしては気持ちよく過ごすことはできないでしょう。私は真剣に積極的に授業に取り組んでいきたいと思います。次に二つ目は、「掃除、挨拶など当たり前のことを心がけてきちんとする」ということです。掃除、挨拶などは、誰もが「きちんとしなくてはいけないこと」だとわかっていることでしょう。しかし、意外と心がけてやらないとそのことを忘れてしまいがちです。（略）最後に三つ目は、「行事」です。後期は体育大会、合唱コンクールなど、大きな行事があります。その行事を最高の思い出とするために、自分のできるところまで一生懸命に取り組んでいこうと思います。（略）



【三年生】中学生最後の学期である後期。私達三年生にとっては最後の学期です。そして、前期のように終わってから悔やむということがもうできない学期です。私の後期の目標は、悔いの残らない日々を過ごし、周りの人への感謝を忘れないことです。（略）先日、国スポの開会式が行われました。私はその開会式に参加させてもらい、旗掲揚という大役を任せられました。何度もある練習に参加していくうちに、この国スポがどれほど多くの人の努力とサポートでできているのかということを知りました。（略）私たちも同じです。学校に通うこと、勉強をすること、授業を受けることは、学校の先生、親、家族、地域の方々の協力と支援のもと成り立っています。そんな支えてくださっている方々に感謝の気持ちを伝えていくことが、今の私たちにしかできない大切なことだと思います。（略）西部中で過ごした三年間が一生の宝物になるように、中学校生活最後の残された日々を、勉強も行事も三年生一丸となって頑張ります。

決めたことをそのとおりに実践するというのは辛抱が要ることです。自分に負けそうになることも当然あります。でも、周りのみんなの支えがあれば、そしてみんなで頑張ろうという前向きな雰囲気があれば、人は頑張ることができるし成長します。集団の力です。西部中の527人の集団が、お互いを高め合う集団に成長することを願っています。

『勇気をもって突き進め！ 50周年一の全力を！』

平成6年度第50回西部中学校体育大会のスローガンです。節目となる体育大会の成功に向けて日々全校生徒を引っ張っている、大会実行委員長・副委員長、各団長に、今週話を聞くことができました。

◆実行委員長・副委員長



「どんな体育大会にしたいですか？」と尋ねたら、「とにかくみんなが楽しめる体育大会！」と即答でした。そして、「違う学年の生徒同士がたくさん関わりあえる体育大会」を楽しみにしているということでした。全校生徒と関わるという機会に大きな期待を寄せています。

さらに、「この体育大会でどのように成長したいか？」ということについていろいろと考えを聞くと、次のようなことを話してくれました。

- ・学年に引っ張っていく人がいない
- ・普段の学校生活で「ちゃんとしよう」と声を掛ける人が少ない
- ・なんとなくその場の雰囲気であってしまふ
- ・声を掛けてもまじめに受け止めてもらえないので声を掛けるのをやめてしまふ
- ・「声をかけなくては！」というそこまでの自覚がない
- ・学年集団の雰囲気が締まればやる気が起こる
- ・そういう雰囲気にしたい

◆団長

20分程度の対談でした。その一部です。

校長：応援練習が始まって課題に感じていることはないですか？

A：リーダーの男女仲が良くて、意見交換をしているときに遠慮なく意見を言うのでまとまりにくいのがメリットでもありデメリットでもある。

B：それは「メリット」にしか聞こえないけど…。自分たちの団は女子の人数が多くて男子がなかなか反論できない。でも、それでうまくいっているから良いことなのかも…。

C：自分たちは、みんなが意見を出すけどバチバチな雰囲気ではないので、出た意見同士を合わせて一つにしている。

D：自分たちは、女子に決めてもらってそれが良いと思ったらそのとおりしている。主導権は女子にある。



B：あっ、同じです！

校長：他にないですか？

B：団員は言うこと聞く？

C：元気がありすぎて指示が通らないときがある。

B：確かに元気すぎるけど、元気すぎる力を振付を覚える力に向けさせたら声を出し振付もすぐに覚えてくれた。

A：その学年にまとめる人がいてくれたら良いのと思う。候補はいるけどなかなか難しい。

B：うちの団は1・2年生の中に学年をまとめる人が出てきて、団長たちが呼びかけたことをもう一回みんなに呼びかけてくれるのは助かっているし、いいなと思う。

体育大会の成功に向けて「全力」を尽くしている様子がよく分かります。高め合う集団を目指して「勇気」ある一歩を踏み出そうとしている生徒を、私たち大人も「全力」で応援します。